

# かわとはきもの博物館めぐり④

神奈川県企業博物館連絡会顧問 福原 一郎

## 袋物参考館 PRINCESS GALLERY

人形や玩具などの卸問屋が並ぶ浅草橋に株式会社プリンセストラヤが1989年（平成元年）創業50周年を記念して創設した「袋物参考館」がある。

“袋物”とはトランクや大型の鞆などに対して身の廻り品を持ち歩く袋状の入れ物の総称でありファッション・アクセサリーでもある。（バッグのない時代に呼ばれた）

袋物参考館では江戸時代武士や町人が用いた煙火入れや印籠、女性用の笥迫や信玄袋などから現在のバッグまで実物が展示されその変遷が一目でわかる。明治の文明開化で日本女性が洋服に持った夜会用のバッグなどは煙火入れの職人が外国のオペラバッグを参考に工夫して作ったとのことである。大正末から昭和初期にはモダンガールの出現でハンドバッグが普及したが、戦時

中は皮革が軍需用となり使用が制限された。

戦後は海外のファッションが盛んにとり入れられ映画女優の持つ帽子のケースのような丸型のバッグや角型のバニティケースが流行した。1964年の東京オリンピック以後は海外渡航者も増え機能的なショルダーバッグが普及する。また靴やベルトと共に色調や素材のコーディネートが考えられた。

展示には世界50ヶ国から収集されためずらしい資料がある。特殊な素材を用いたもの、遊牧民の日用品や民族調のもの、むかし貴婦人が用いたバッグなど興味深い。

また社員のアイデアで商品化された作品や、バッグをつくる職人の工具なども展示されている。

見学には前もって電話で予約することが必要。

所在地・〒111-0053 東京都台東区浅草橋2-4-1

株式会社プリンセストラヤ内

電話・03-3862-2111

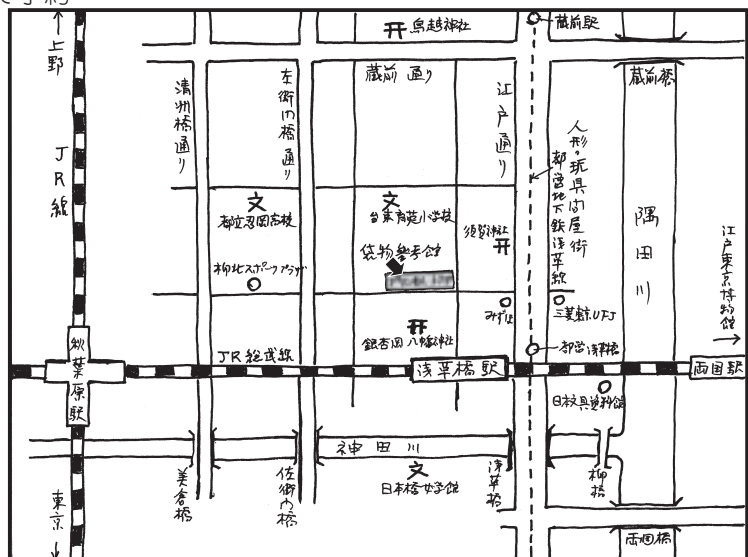
開館時間・午前10時～午後4時

休館日・土・日・祝祭日・年末年始

展示替えのとき

入館料・無料 電話で予約

交通	
JR総武線	浅草橋駅 東口 2分
都営地下鉄浅草線	浅草橋駅 A4出口 2分





▲護符入れ(トルクメニスタン)



▲パールのバッグ(フランス)



▲ショルダーバッグ(モロッコ)



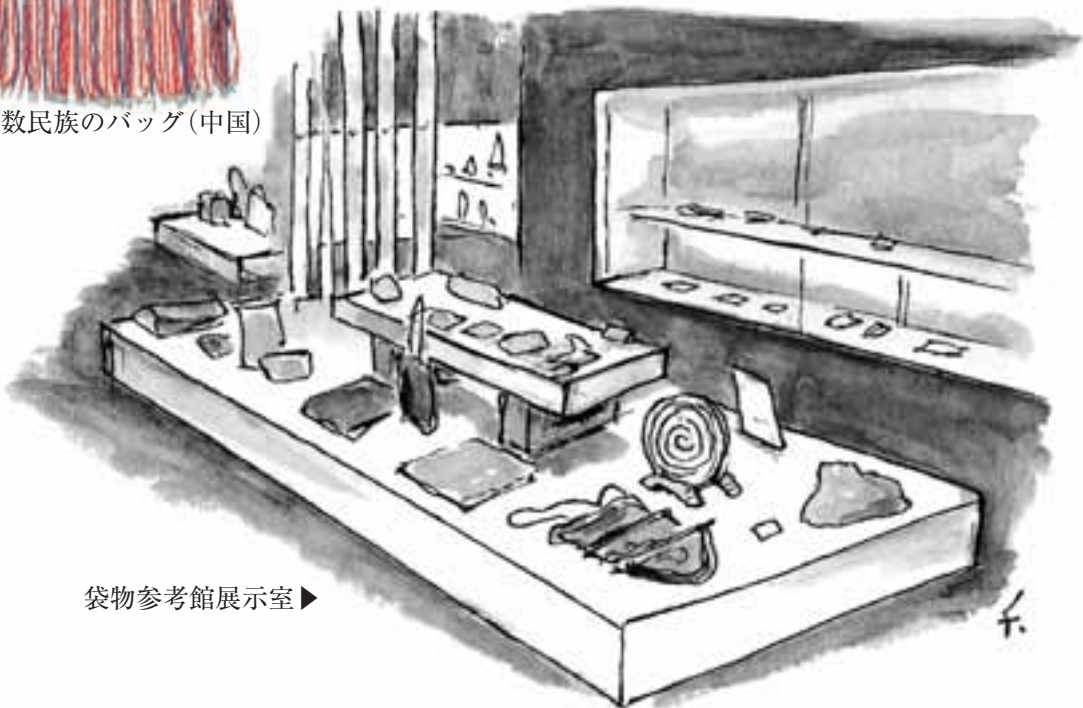
▲少数民族のバッグ(中国)



▲樹の皮のバッグ(エクアドル)



BOURSE (ブルス) といわれる  
コイン用の小銭入れ、18~19世  
紀頃フランス、イギリス、ドイ  
ツなどで用いられた。



袋物参考館展示室▶